

政務活動費収支報告書

令和 5年 4月 3日

島田市議会議長 大石節雄様

議員氏名 大関衣世

令和 4年度の政務活動費について、次のとおり報告します。

収入の部

単位：円

項目	決算額	摘要
政務活動費交付金	200,000	
計	200,000	

支出の部

単位：円

項目	決算額	摘要
調査研究費	70,479	視察調査
研修費	65,630	全国市議会議長会研究フォーラム・市町村議会議員研修
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
その他の経費		
計	136,109	






政務活動費残額 63,891円

※ 調査研究その他の活動の概要及び領収書を添付してください。



## 政務活動費支出決算額明細書

項目	支出明細		領収書貼付 用紙の番号
調査研究費	小計	70,479 円	
	文化資源活用事例（福岡県北九州市） 地域公共交通事業（福岡県宗像市） P F I 事業（福岡県行橋市） ごみ減量目的のまちづくり（福岡県大刀洗町） （R 4 . 4 . 2 0 ~ 2 2）		
	・旅費 45,620 円		1.
	・宿泊費 23,225 円		2-3
	・手土産代 1,634 円 (7,800 ÷ 7 + 2,600 ÷ 5)		4-1 5-1 4-2 5-2
研修費	小計	65,630 円	
	全国市町村議会研究フォーラム in 長野 （R 4 . 1 0 . 1 9 ~ 2 0） 39,220 円		
	・旅費 22,920 円		6
	・宿泊費 7,300 円		7
	・研修費 9,000 円		8
	令和 4 年度市町村議会議員研修 滋賀県大津市（R 4 . 1 1 . 1 ~ 2） 26,410 円		
	・旅費 18,860 円		9
	・研修費 7,550 円（宿泊費込み）		10
合計		136,109 円	

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	/
----------------	---

政務活動出張申請書

令和4年4月11日

島田市議会議長 大石節雄様

島田市議会議員 大関衣世

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記に出張をたく届け出ます。

出張年月日	令和 4年 4月20日 から 令和 4年 4月22日まで
出張先	<ol style="list-style-type: none"> <li>北九州市門司区門司港視察 門司港レトロクラブ（文化資源活用）</li> <li>宗像市視察（市役所） オンデマンドバス実証運行について（地域公共交通事業）</li> <li>行橋市視察（行橋市役所・図書館） 行橋市図書館等複合施設整備事業について（PFI事業）</li> <li>大刀洗町視察（住民参加のまちづくり） 大刀洗町自分ごと化会議「ごみを減らすために、わたしにできること」 「MEGURU STATION®」について</li> </ol>
出張の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の文化資源を活用し、観光に繋げている事業の先進事例として調査する。</li> <li>令和3年度の決算審査において重要案件として選定したPFI事業と地域公共交通事業の先進事例として、経過及び費用対効果を調査する。</li> <li>ごみ減量の取り組みを事例として、ゼロカーボンシティ実現に向けた市民参加のまちづくりを推進する先進事例として調査する</li> </ul>
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。
旅費	別紙 政務活動出張旅費支出伝票による

北九州市・宗像市・行橋市・大刀洗町議会政務活動行程表

【第1日目】令和4年4月20日（水）

JR 東海道本線 JR こだま 765号 JR さくら 549号 JR 山陽本線 JR 鹿児島本線  
 島田駅 —— 掛川駅 —— 新大阪 —— 新下関(山口県) —— 門司(福岡県) —— 門司港  
 6:20 6:38 / 6:56 8:57 / 9:23 11:37 / 12:02 12:19 / 12:22 12:30

○ 門司港レトロ視察 13:30~15:30

(1) 門司港レトロ倶楽部 (文化資源活用) (2) 門司港美術工芸研究所 (廃校跡地活用)

JR 鹿児島本線  
 門司港 —— 東郷 —— 宿泊先  
 16:19 17:14 (送迎バス)

宿泊先

ホテル名 ロイヤルホテル宗像

住所 宗像市田野 1303 ☎0940. 62. 1600

【第2日目】令和4年4月21日（木）

徒歩 西鉄バス宗像 徒歩  
 宿泊先 —— 瀬戸 —— 宗像市役所前 —— 宗像市役所  
 7:59 8:07 8:28 8:30

○ 宗像市視察 9:30~11:30 (市役所) (地域公共交通事業)

オンデマンドバス実証運行について (「呼ぶと、来ると、のる」とについて)

(5番ホーム)

徒歩 JR 鹿児島本線区間快速 JR 日豊本線 徒歩  
 宗像市役所 —— 東郷駅 —— 西小倉 —— 行橋駅 —— 行橋市役所  
 12:19 12:52 / 12:56 13:30 13:51

○ 行橋市視察 14:00~16:00 (行橋市役所・図書館) (PFI事業)

図書館等複合施設整備事業について

徒歩 JR 日豊本線 JR 鹿児島本線快速 福岡地下鉄空港線  
 行橋市役所 —— 行橋駅 —— 西小倉駅 —— 博多駅 —— 天神(地下鉄) —— 宿泊先  
 16:26 16:53 / 17:14 18:19 / 18:29 17:35

宿泊先 ホテル名 ホテルモンテ福岡 住所 福岡市中央区渡辺通3-4-13 ☎ 092-734-7111

【第3日目】令和4年4月22日（金）

徒歩 西鉄天神大牟田線急行 西鉄甘木線 徒歩  
 宿泊先 —— 西鉄福岡/天神 —— 宮の陣駅 —— 本郷 —— 大刀洗町本郷地区ふれあいセンター  
 8:12 8:50 / 8:56 9:25

○ 大刀洗町視察 10:00 ~ 12:00 住民参加のまちづくり (市民協同)

- ・ 大刀洗町 自分ごと化会議「ごみを減らすために、わたしにできること」
- ・ 「MEGURU STATION®」について

西鉄甘木線 西鉄天神大牟田線急行 福岡地下鉄空港線 さくら 558号 こだま 748号 JR 東海道本線  
 本郷 —— 宮の陣駅 —— 西鉄福岡/天神 —— 博多駅 —— 新大阪 —— 掛川 —— 島田  
 12:29 12:53 / 13:04 13:42 / 13:51 13:56 / 15:02 17:38 / 17:54 20:08 / 20:21 20:39

連絡先

- 北九州市議会事務局 〒803-8501 福岡県北九州市小倉北区内1-1 TEL 093-582-2621 担当
- 宗像市議会事務局 〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号 TEL 0940-36-1119 担当 中村様
- 行橋市議会事務局 〒824-8601 福岡県行橋市中央一丁目1番1号 TEL 0930-25-9633 担当 今井様
- 大刀洗町住民課生活環境係 福岡県三井郡大刀洗町 TEL 0942-77-2141 担当 入江様
- ※ 島田市議会事務局 〒427-8501 島田市中央町1-1 TEL 0547-36-7205 担当 井口

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁						

領収書添付用紙の番号

政務活動出張旅費支出伝票

出張日	令和 4 年 4 月 20 日 ~ 令和 4 年 4 月 22 日			
出張先	福岡県北九州市~福岡県宗像市~福岡県行橋市~大刀洗町			
旅費	交通費	宿泊費	日当	参加者負担金等
下記計算の基礎参照	45,620円			
			計	45,620円

計算の基礎

旅程	合計 2184.6 km					
1日目	島田 ~ 掛川 ~ 新大阪 ~ 新下関 ~ 下関 ~					
	門司 ~ 門司港 ~ 東郷 ~					
2日目	瀬戸 ~ 宗像市役所前 ~ 東郷 ~ 西小倉 ~ 行橋 ~					
	西小倉 ~ 博多 ~ 天神 ~					
3日目	西鉄天神 ~ 宮の陣 ~ 本郷 ~ 宮の陣 ~ 西鉄福岡/天神 ~					
	博多 ~ 新大阪 ~ 掛川 ~ 島田 ~					

鉄道運賃 ※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から

		↓片道キロ数		
島田	~	門司港	( 899.9 km )	片道 11,920 円
門司港	~	東郷	( 50.7 km )	片道 1,130 円
東郷	~	行橋	( 63.1 km )	片道 1,310 円
行橋	~	博多	( 90.6 km )	片道 1,850 円
博多	~	天神	( 2.5 km )	片道 210 円
西鉄天神	~	本郷	( 49.6 km )	往復 1,460 円
西鉄福岡/天神	~	博多	( 2.5 km )	片道 210 円
博多	~	島田	( 967.1 km )	片道 12,540 円
				計 30,630 円

加算運賃 (JR北海道、四国、九州) ( ) km 円

鉄道運賃計 30,630 円

特急料金等 ※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認

新幹線	掛川 ~ 新下関 (859.4 km)	片道	7,030 円
	博多 ~ 掛川 (945.6 km)	片道	7,570 円
在来線特急	( )	往復	円
在来線急行	( )	往復	円
座席指定料金	( )	往復	円

車賃(バス・タクシー) 瀬戸 ~ 宗像市役所前 ( 9 km ) 片道 390 円

航空賃、船賃 ( ) 往復 円

交通費合計 45,620 円

宿泊料 @13,100×泊 ( ) 円

日当 @2,600×日+@1,300×日 ( ) 円

↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること

その他 ( ) 円

旅費合計 45,620 円

# ご請求明細書

Amount Description

2

Royal Hotel 宗像  
 TEL 0940-62-4111  
 FAX 0940-62-4000

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
1206	Mr. 大関 衣世 Ms. 様	1	22.04.20 - 22.04.21(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
04.20	御宿泊代	12,375		@12,375×1
04.20	入湯税	150		
04.20	宿泊税	200		
小計 Sub Total		12,725	0	

(内消費税 Con.Tax ¥1,125) (内入湯税 Con.BathTax ¥150) (標準税率 ¥12,375) (軽減税率 ¥0)	ご請求額 Balance Due	12,725
	ご返金額 Refund	

誠に勝手ながらサービス料と規定の税金を加算させていただきます。

9031799 玄海クレジット

ご署名  
Signature \_\_\_\_\_  
 会社名  
Firm \_\_\_\_\_

No. 202204210015  
 発行日 2022.04.21  
 00103 CC 1  
 Royal Hotel 宗像

(1/1)

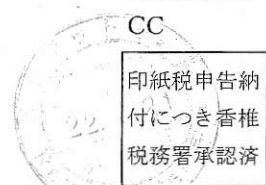
## 領収書

No. 202204210015  
 2022.04.21

大関 衣世 様

Receipt

¥12,725 ※



上記正に領収致しました  
 但、クレジット分 ¥12,725 を含みます クレジット払い

(内消費税 Con.Tax ¥1,125)  
 (内入湯税 Con.BathTax ¥150)  
 (標準税率 ¥12,375)  
 (軽減税率 ¥0)

Royal Hotel 宗像  
 〒811-3514 福岡県宗像市田野1303  
 TEL 0940-62-4111 FAX 0940-62-4000

注) コーナー利用の消費税は別紙をご覧ください。



お勘定書

3

お名前 オオゼキ キヌヨ 様

お部屋番号 907                      ご人数 1  
ご到着 2022/04/21                      ご出発 2022/04/22

1

日付	科目名	部屋番号	料金	お支払等	摘要
04/21	前受金 (クレジット) 御宿泊料 (JNT)	907	10,500	10,500	*



小計 10,500 10,500

ご請求金額 0 (内 消費税等: 936)  
(内 宿泊税: 200)

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
伝票等につきましては、すでにお渡し済みでございますので、再発行致し兼ねます。

ご署名

発行番号 042204128877 P 1 1 04 ALAL  
22/04/22 07:37 61





## 領 収 書 等

項 目	調査研究費		
支出明細	工事代	領収書貼付 用紙の番号	4-2

## 領収書

令和 4年 4月20日

大関衣世 様

金額 ￥1,114

但し、手土産（菓子）代金として上記正に領収いたしました

島田市河原1-7-28 大関衣世

領 収 書 等

項 目	調査研究費		
支出明細	号工賃代	領収書貼付 用紙の番号	5-1

領 収 証

No. ....

令和 4 年 4 月 19 日  
~~平成~~

大関衣世様

金額				9	7	2	6	0	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し 御代として。  
上記正に領収いたしました

収 入  
印 紙

小鮎頭  
株式会社 清水 克哉  
代表取締役 清水 克哉  
〒427-0022  
静岡県島田市本通2丁目5番の5  
電話 <0547> 37-2542

係

5人20818

## 領 収 書 等

項 目	調査研究費		
支出明細	予2区PV	領収書貼付 用紙の番号	5-2

## 領収書

令和 4年 4月20日

大 関 衣 世  
様

金額 ￥520

但し、手土産（菓子）代金として上記正に領収いたしました

島田市河原1-7-28 大関衣世

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁	●	●	●	●		●

領収書貼付 用紙の番号	6
----------------	---

### 政務活動出張申請書

令和 4年9月28日

島田市議会議長 大石節雄様

島田市議会議員 大関衣世

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記に出張をたく届け出ます。

出張年月日	令和4年10月19日（水） から 10月20日（木） まで
出張先	全国市議会議長会 研究フォーラム 長野県長野市若里1丁目1-3 ホクト文化ホール（長野県民文化会館）
出張の目的	全国市議会議長会主催の研究フォーラムへの参加 第1日目 第1部 基調講演 「コロナ後の地域経済」 第2部 パネルディスカッション 「地方議会のデジタル化の意義と課題」 第2日目 第4部 課題討議 「地方議会のデジタル化の取組報告」 ※第3部 意見交換会は中止、第5部 視察は不参加
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。
旅費	別紙 政務活動出張旅費支出伝票による

第17回

# 全国市議会議長会 研究フォーラム

in 長野

令和4年  
日時 10月19日(水) 13:00~  
(受付11:30~)

10月20日(木) 9:00~  
(受付8:30~)

《大会テーマ》

## デジタルが開く 地方議会の未来

申込方法等詳細については7月中旬にご案内します

場所 **ホクト文化ホール**  
(長野市若里1丁目1-3)

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大などによっては、中止・延期等の場合があります。



【主催】全国市議会議長会 【後援】総務省(予定) 【実施】第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会  
【協賛】全国市議会議員互助会、(省)都市企画センター



	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●	●		●

領収書添付 用紙の番号	
----------------	--

**政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票**

出張日	令和 4 年 10 月 19 日 ~ 令和 4 年 10 月 20 日			
出張先	長野県長野市 ホクト文化ホール			
旅費	交通費	宿泊費	日当	参加者負担金等
下記計算の 基礎参照	22,920円			
			計	22,920円

計算の基礎

旅程	合計 818 km			
	島田 ~ 掛川 ~ 名古屋 ~ 長野 ~ 名古屋 ~	掛川 ~ 島田 ~		
鉄道運賃 ※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から ↓片道キロ数	島田 ~ 長野 ( 409 km )	往復	13,860 円	
	( km )	往復	円	
	( km )	往復	円	
	( km )	往復	円	
		計	13,860 円	
加算運賃 ( JR北海道、四国、九州 )	km		円	
		鉄 道 運 賃 計	13,860 円	
特急料金等 ※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認				
新幹線	掛川 ~ 名古屋 ( 136.7 km )	往復	6,120 円	
在来線特急	名古屋 ~ 長野 ( 250.8 km )	往復	2,940 円	
在来線急行	( km )	往復	円	
座席指定料金	( km )	往復	円	
車賃(バス・タクシー)	( km )	往復	円	
航空賃、船賃	~	往復	円	
	交 通 費 合 計		22,920 円	
宿泊料	@13,100 × 泊		円	
日当	@2,600 × 日 + @1,300 × 日		円	
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること			
	( )			
その他			円	
	旅 費 合 計		22,920 円	

島田

島田 (静岡) → ホクト文化ホール

2022/10/19 (水) 12:30

06:20発 → (11:13)着 総額 11,460円  
 所要時間 4時間53分 乗車時間 4時間8分 乗換 2回 距離 409.8km

大関  
 天野  
 豊根  
 下石  
 八木  
 (乗車)

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ 島田 (静岡)				
06:20-06:38 18分	JR 東海道本線(東海)(浜松行)	やや前・やや後	6,930円		21.5km
乗換5分 待ち13分	○ 掛川	3番線着			
06:56-07:47 51分	新 こだま765号(N700系) (新大阪行)	6・8・10・12号車	↓	指定席 3,060円	136.7km
乗換7分 待ち6分	○ 名古屋	[当駅始発] 16番線着 10番線発			
08:00-10:59 179分	特 しなの3号(長野行)		↓	指定席 1,470円	250.8km
	○ 長野	2番線着			
(10:59)- (11:13) 14分	歩 徒歩				0.8km
	○ ホクト文化ホール				

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

# ホクト文化ホール → 島田（静岡）

2022/10/19(水) 15:00 出発

(15:46)発 → 21:04着 総額 11,460円

所要時間 5時間18分 乗車時間 4時間23分 乗換 2回 距離 409.8km

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ ホクト文化ホール				
(15:46)- (16:00) 14分	歩 徒歩				0.8km
	○ 長野	[当駅始発] 6番線発			
16:00-19:07 187分	特 しなの20号(名古屋行)	やや前・後	6,930円	指定席 1,470円	250.8km
乗換7分 待ち24分	○ 名古屋	[当駅始発] 10番線着 15番線発			
19:38-20:36 58分	新 こだま750号(N700系) (東京行)	6・8号車	↓	指定席 3,060円	136.7km
乗換5分 待ち5分	○ 掛川	2番線発			
20:46-21:04 18分	JR 東海道本線(東海)(三 島行)		↓		21.5km
	○ 島田(静岡)				

## 記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

( ) … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。



## 領 収 書 等

項 目	研修費 (全国市議会議長会研究フォーラム)		
支出明細	宿泊費	領収書貼付 用紙の番号	7

2022/10/19

## 領 収 証

領収証名 おおげき きぬよ 様

領収金額 **¥7,300-**

上記の金額を  
クレジットカードで領収しました。

**APA HOTELS&RESORTS**  
アパホテル<長野>

〒380-0821  
長野県長野市大字鶴賀上千歳町1177-3  
TEL:026-217-6131  
FAX:026-217-6171

担当者

収入印紙

221019000043450

8  
W000315

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年10月31日

島田市議会 大関衣世 様

参加費領収書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員






委員長 清水 富

東京都千代田区平河町2-4-

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

	議 長	副議長	事務局長	次 長	係 長	担 当
決 裁						

領収書貼付 用紙の番号	9
----------------	---

政務活動出張申請書

令和 4年10月12日

島田市議会議長 大石節雄様

島田市議会議員 大関衣世

市政調査研究（調査研究・研修）のため、下記に出張をたく届け出ます。

出張年月日	令和 4年11月 1日 から 令和 4年11月 2日まで
出 張 先	滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 全国市町村国際文化研修所
出張の目的	令和4年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開」 参加のため
行程・利用交通 (交通手段の理由)	別紙の行程表（交通費計算書）による。
旅費	別紙 政務活動出張旅費支出伝票による

令和4年度



## 市町村議会議員研修 [2日間コース]

# 議会改革を考える

～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～

2006年に全国初の議会基本条例が制定されて以来、多くの地方議会が議会改革への取組に着手していますが、コロナ禍を契機に社会が大きく変わった今、より柔軟性の高い議会のあり方が求められています。また、様々な変化に対応するためには、不断の改革が必要ではないでしょうか。

本研修は、住民の関心を高め、二元代表制の一翼を担う議会としてさらなる役割を果たすために、以下について学び、各議会における改革の糸口を掴んでいただくことをねらいとして実施いたします。

### 研修のポイント

- 議会改革を進めるにあたっての基本的な事項（地方自治の現状、国の法制度の変化、人口減少による地域の変化など）について学ぶ
- 議会への住民参加、情報公開に関して、先進事例の紹介を聞き、意見交換等を通じて理解を深める
- ダイアログ（自分の意見を伝え、相手の考えを理解し、互いに協力して解決策を導くためのコミュニケーションの方法）を用いた演習を体験し、会議や議員間討議の進め方を学ぶ

### 開催要領

日程	令和4年11月1日(火)～11月2日(水) (2日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	市区町村議会議員 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 過去に本研修を受講された方も申し込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によって、お断りする場合がありますので、ご了承ください。
募集人数	60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を控分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	7,550円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和4年9月12日(月)まで
申込方法	議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 [Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。 ※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集( <a href="https://www.jiam.jp/doc/">https://www.jiam.jp/doc/</a> )にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

### 問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

	議長	副議長	事務局長	次長	係長	担当
決裁			●	●		●

領収書添付 用紙の番号	
----------------	--

**政 務 活 動 出 張 旅 費 支 出 伝 票**

出張日	令和 4 年 11 月 1 日	～	令和 4 年 11 月 2 日
出張先	大津市 全国市町村国際文化研修所		
旅費	交通費	宿泊費	日当
参加者負担金等			
下記計算の 基礎参照	18,860円		
			計
			18,860円*

計算の基礎

旅程	島田 ～ 掛川 ～ 米原 ～ 山科 ～ 唐崎 ～	合計	617.6 km
	山科 ～ 米原 ～ 掛川 ～ 島田 ～		
鉄道運賃	※601キロ以上は往復割引適用(同一経路のみ)、地下鉄等は2キロ以上から ↓片道キロ数		
	島田 ～ 唐崎	( 308.8 km )	往復 11,000 円
		( km )	往復 円
		( km )	往復 円
		( km )	往復 円
			計 11,000 円
加算運賃 ( J R 北海道、四国、九州 )		km	円
	<b>鉄 道 運 賃 計</b>		11,000 円
特急料金等	※乗継割引利用な場合は利用、座席指定の可否確認、片道キロ数確認		
新幹線	掛川 ～ 米原	( 216.6 km )	往復 7,860 円
在来線特急		( km )	往復 円
在来線急行		( km )	往復 円
座席指定料金		( km )	往復 円
車賃(バス・タクシー)		( km )	往復 円
航空賃、船賃			往復 円
	<b>交 通 費 合 計</b>		18,860 円
宿泊料	@13,100 × 泊		円
日当	@2,600 × 日 + @1,300 × 日		円
	↓日当の調整がある場合は、理由を記載すること ( )		
その他			円
	<b>旅 費 合 計</b>		18,860 円

## 領 収 書 等

項 目	研修費 (令和4年度市町村議会議員研修)		
支出明細	研修費 (宿泊費込)	領収書貼付 用紙の番号	10

## 領 収 書

島田市議会 大関 衣世 様

金額 7,550 円

但し、

令和4年度市町村議会議員研修[2日間コース]「議会改革を  
考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年10月24日

〒520-0106  
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 梅村 徹

領収書No. 301

## 調査研究報告書

令和 5年 4月 3 日

島田市議会議長 大石節雄 様

島田市議会議員 大関衣世

令和 4年度の調査研究テーマに基づく活動等について、次のとおり報告します

### 1. 子育て支援及び、教育環境の整備充実を推進する

#### ①放課後児童クラブの待機児童への対応について改善

令和5年度の同クラブの利用が不採択になる懸念があることについて市民から相談を受けたことから、担当課に状況を確認するとともに利用者の増員を求め2月議会の一般質問で質した。その結果、市内の2年生の待機児童は解消された。さらに、6年度以後の需要把握や、受け入れ体制の拡充を求め、会派をはじめとする有志で以下の内容の要請書を提出し、当局からは3年生までは受け入れできるように拡充に努めていく旨の答弁があった。

・放課後健全育成事業に関する放課後児童クラブ待機児童に係る要請

- 1 現在、発生している待機児童の解消のため、支援員の確保や受け入れ施設の確保などに最大限に努めること。
- 2 上記1を実現するため、補正など必要に応じて予算措置を行うこと。
- 3 待機児童解消においては、低学年から順次解消に努めるとともに、特殊事情がある場合には内容に応じて配慮すること。
- 4 翌年度の放課後児童クラブ希望者数を、アンケート調査等により12月末までに確認・把握すること。
- 5 放課後児童クラブの定員と希望者数について、年度計画を策定・管理すること。
- 6 待機児童ゼロに向けて、教育委員会や地元関係者などと連携を図ること。
- 7 民間の放課後児童クラブの育成に努めること。

#### ②学校支援員（ボランティア）の導入の要請

不登校児童・生徒を持つ保護者の市民グループから学習環境についての相談を受け、人手不足の課題が散見する学校支援員の現状の改善を教育部に求めた。発達に課題を持つ児童・生徒の支援のためにボランティアでの参加の許可を求めたが、正規の支援員以外の参加は現段階では考えていないとの回答があった。引き続き、全ての児童・



生徒が安心して学校生活を送れるように対策等を調査・研究して改善を求めていく。

## 2. 高齢者・障がい者も安心して暮らせるまちづくりを推進する

### ① 成年後見制度の活用を拡充

成年後見支援センターが2019年10月に設置され、活用し易い状況はあるものの、後見人の変更や、後見期間の変更ができない等の課題があった。法律の改正も進みつつあるが、島田市権利擁護推進協議会で協議・検討していく中で、利用しやすい状況を推進していくことを求め、6月議会の一般質問で質したところ、同協議会で利用者の希望を把握し、後見人及び後見期間の変更が可能となるように努めるとの答弁があった。

### ② 男性用トイレにサンタリーボックスを設置

男性特有の疾患で、尿漏れパッドを使用するかたが、外出先でパッドの廃棄場所が無いことに不便さを感じているとの相談を受け、9月議会の一般質問で公共施設の男性用トイレにサンタリーボックスの設置を求めたところ、新庁舎のトイレ、現庁舎一階のトイレ、蓬莱橋のトイレに設置していくとの答弁があり、現庁舎と蓬莱橋のトイレに早速設置された。

## 3. 生活環境の充実で快適に暮らせるまちづくりを推進する

### ① 市道認定条件の拡充

宅地造成した不動産が廃業することになり、不動産管理の私道を居住者間で管理することになったが、将来を見据え、市道認定を希望したい旨の相談を受けた。島田市の市道認定は道路の出入口とも公道に面していること等が条件となるが、開発により現状が条件を満たすとは限らない現状があることを担当課に伝えた。道路の保全等は居住者間で行うことを伝え、公道に面する一方の幅員が狭いが段階的な手続きを得ることで市道に認定されることとなった。

### ② 通学路の危険箇所改良

初倉地区の通学路で、用水路に係る橋のフェンスが壊れ改良を求め、地元自治会役員と共に「すぐやる課」に要望し、フェンスが改修された。

### ③ 農業用水路の改修

伊久美長島地区で、田んぼに流入する水路の一部が空き家の倒壊で塞がれ、迂回して水路を設ける必要があるため、市へ要望したいとの相談があった。現場を確認し、地元住民のかたと共に、要望として市に提出した。その結果、民地の用地交渉は地元住民から了解を得ることとし、農林業の予算で現物支給される予定となった。

### ④ 地域公共交通事業の先進事例視察:宗像市地域公共交通事業オンデマンドバス実証実験「呼ぶと、来ると、のるーと」

広い団地ではあるが、団地内と主な商業施設や病院の行き来とエリア内で完結できる移動手段としての取り組みは成功事例だと思う。南北に広い当市の場合、適用される地域があるかは検討が必要だと考える。利用者からすると、タクシー代と比較した場合、安価であり、乗車場所が近いことは利便性が高い。事業費としては、削減の可



能性は高いと思うが、エリア設定がカギとなると考える。中山間地での事業は鍋島地区で実施されている自主運行型が良いと思うが、いずれも将来的には運転手の確保が課題となる。市が平成5年度完成を目指し策定している公共交通計画に期待したい。また、新たな移動手段等について、調査研究を継続していく。

⑤ 議会改革についての研鑽と取り組み：市町村議会議員研修（滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所）に参加

「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」

議会改革はハードとソフトの両方の改革が必要だと考える。ハード面での島田市議会の取り組みとして、タブレットの導入、オンライン参加を可能とした委員会等がある。タブレットの導入は、画期的にICTを進捗させペーパーレス化を進めることができた。最近では議案等もSideBooksで閲覧する試行が開始され益々便利になっていくものと期待している。研修全体を通して、島田市議会の議会改革は、議会だよりの変革をはじめとする議会基本条例の設置、議会BCPの設置、予算・決算特別委員会の設置等もあり、他市よりも少し前に進み始めていると感じた。島田市議会として取り組んできた議会改革の一つに、予算・決算審査の方法がある。特別委員会を設置し、3年が過ぎた。私は、以前の審査方法での経験が浅いこともあり、これまでの経緯等はわからないところもあるが、分科会形式が良いと考える。議論となっている「全体会」の内容については検討する必要があると考える。現在は、分科会の結論が先行しているが、分科会の中で議案についての内容で確認できたことや課題を洗い出し全員の討議に繋げる手段をとることで「全体会」の意味が確立されると考える。

また、委員会で共通の課題を持つような議案の検討も取り組んできた。市の「指定管理者」の在り方については、折に触れ、何度となく協議の時間を設けた。さらに、委員会や会派を問わず「勉強会」とし、当局も交え質問や意見交換会を設けたことは議員間の共通の理解に繋がったと思うし、まさに、今までにない「議会改革」ではないだろうか。今後も機会があればそのような場を設けていきたいと考える。また、今期の委員会の政策課題である「ゴミ減量化」については、議会のペーパーレス化を皆で協議し、大幅に促進できたところがある。今後も、可能な限りペーパーレス化を進めていきたい。今後、益々進むDX化を認識し、便利なものは積極的に取り入れ有効活用を推進する。

#### 4. 歴史と文化を活かし、自然と環境を大切にするまちづくりを推進する

① 川越街道の今後の整備計画の確認と賑わい創出事業を推進

民間との連携事業の進捗がみられないことから、整備計画の進捗の確認と賑わい創出事業について2月議会で質問した。整備計画は予定通りの進捗だが、賑わい創出については、当初予定の事業者がコロナ禍により、投資不可能となり、新たな事業者のサウンディング調査を継続していくことを確認した。また、地元自治会の要望でもあった川会所移転先用地の案内版の設置を求め、実施していく旨の答弁があった。また、地元自治会はじめ、有志で創った「川越街道にぎやか隊」の活躍も紹介した。

② 「ごみ減量」への取組を推進

議会報告会からの政策課題として総務生活常任委員会で「ごみ減量」について取り組んできた。委員会として先進地（豊橋市）の視察や、市内の環境グループとの意見交換を行った。また、議会内のペーパーレス化の推進として、5年度から議員用の会議録配布の廃止や開催通知のデータ化、議案等の閲覧でSideBookの率先活用を図った。また、委員会の取り組みの取りまとめとして、以下の内容を当局に提言した。

#### 『市民と共に推進するごみ減量化への提言』

- 1 出前講座やワークショップなどを通して、市民参加型の取組を図られたい。
- 2 市民と共に、ごみ減量目標や具体的な取り組みの協議や推進を図られたい。
- 3 市民共に協議した、ごみ減量化や分別等の取組を広く周知し、市全体として取り組むことができる体制を構築されたい。
- 4 庁内のDX化を推進し、率先垂範の姿勢でペーパーレス化を図られたい。

#### ③ 地域で取り組むごみ減量対応の先進事例視察：福岡県大刀洗町

- ・自分ごと化会議「ごみを減らすために、わたしにできること」について
- ・ごみ減量化社会実験「MEGURU STATION」について

人口15,860人の町ならではの取り組みと思う。従前からであろうか、燃えるごみを戸別収集している。高齢化が進む町としての利便性は高いと思うが、それも町の規模なるが故に可能な作業と考える。無作為抽出の住民による会議の意義は有り、ごみ減量に対する住民意識が高まったことは効果が大きいと感じた。島田市においても、資源ごみの分別は、比較的できていると思うが、課題は同様に生ごみの処理である。生ごみ処理機「キエーロ」には購入補助金8,200円があるが置き場所確保等の課題があることから普及の進捗はみられない。大刀洗町の生ごみの処理機は、現時点では粉碎機での作業に少し時間がかかるものの、液肥やメタンガスに資源化できる装置なので、今後の実用性を期待したい。コロナ禍によるごみの増量は全国的な課題でもあると思うが、島田市では有料化も検討されていることから、ごみ減量についてはまさしく市民一人一人が「自分ごと」として捉えていくような意識の向上が必要と考える。その方途を今後も模索し、調査を継続したい。

#### ④ 歴史を活かした観光事業の先進事例視察：福岡県門司港レトロ地区

歴史的な背景も相まって、かつての賑わいを彷彿させる町の雰囲気は、来客のターゲットを「大人」としたことが功を奏して、平日でも人出がある人気のスポットとなっている。60年代の計画開始時期に市長に就いた、元自治省官僚の末吉氏の功績で国の予算が大きく導入されたことが発展の要因と考える。安定的な観光振興が根付き、市民意識が醸成され市民参加型の観光振興活動が推進していることは理想的である。PR活動としては、旅行会社に営業活動を行う等の地道な活動を続けていて、今後の目標として、観光客の50%アップ、レトロ地区の居住人口の10%アップを指標にさらなる街づくりプランの推進を図る計画があることを聞き、現状に満足することなく進化を続けることが衰退を防ぐ手立てと再認識した。市内では、川越街道の整備計画が進行中である。法整備の改正により文化財を観光資源とすることが容認され計画の推進が順調になることが期待される。一方で、計画地内に居住する市民もいるため、観光振興と同時に市民生活も守っていく必要がある。地元住人共々、歓迎できるような

観光振興を目指し、行政との橋渡しができるような活動に努めたい。

## 5. 地場産業と地域経済の振興を推進する

### ① 中心市街地活性化先進事例視察：福岡県行橋市 P F I 事業「行橋市図書館等複合施設リブリオ行橋」

リブリオ行橋は市街地活性化を目的に図書館を中心とした拠点施設である。蔵書数 30 万冊で図書の貸出だけではなく、滞在利用できるように、図書資料の充実や、学び憩える交流空間を設置。静かな学びのゾーンと、飲食・会話が可能なゾーンを整備。200 席程の多目的スペースや、カフェ（独立採算型）、託児機能もあり、子育て世代の交流やまちなかへの回遊向上を支える。駐車場の運営は市で行う。建物は斬新なデザインで町のランドマークとなっている。

事業費等の規模としては島田市とはほぼ同じと思うが、サービス内容が相違している。図書館完成後の市民の評価が良いことは今後の安定した運営に繋がるのではないかと期待する。当市の事業は健診施設も要しているため、来館者は毎年、一定数あると思われるし、支所機能も相まって市民の拠所となる施設と考える。行橋市では賛否が大きく分かれた案件であったが、施設完成後の成果を評価する仕組みは議会には無い。あとは、個人の一般質問で聞く以外になく、評価委員会等は設けていない。往々にして、完成してしまえば議論は終焉となる事業が多いが、手法や進捗についての課題や改善などについて追跡していくような議会の仕組みは必要ではないかと思う。金谷地区生活交流拠点事業はこれからが本番を迎える事業であるため、進捗報告を受けながら費用対効果を中心に注視していきたい。

### ② 地域振興についての研鑽：全国市議会議長会研究（長野市）フォーラムへ参加 ・基調講演「コロナ後の地域経済」

講演者 富山和彦氏 （株）経営共創基盤（IGPI）グループ会長  
（株）日本共創プラットフォーム代表取締役社長

講演内容は、コロナ禍で様変わりした社会について「いよいよ地方経済が主流になる」との趣旨が全体観を占めていた。「いよいよ地方経済が主流になる」とのメッセージは、期待が膨らむものであった。一方で、深刻なエッセンシャルワーカーの人手不足の対策は遅々として進捗が見られない現実がある。付加価値を見出し賃金を上げる仕組みを国が考える必要があると思う。「都会に行き、アップデートすることが良い」として、首都圏へ押し出してきた世代としては、I ターン、U ターン等にさらに付加価値を高める戦略を考え、IT 人材を地方に戻す施策を模索していく。

## 6. 健康増進・感染予防対策を推進する

### ① 带状疱疹ワクチン接種の助成を推進

50 代以上の罹患率が高い、带状疱疹はワクチン接種により高い予防率が得られるが、ワクチン接種が高額なため接種をためらうことが多いことから、11 月議会で市の助成を求めることを一般質問で質したところ、令和 5 年 4 月から、50 代以上の市民の接種に対し、1 回 4,000 円の助成が実施されることとなった。

## ② 特定健診の受診率向上を推進

2年前の11月議会の一般質問で受診率向上の対策として、「女性専用検診日」の設定を求めた。その結果、令和4年度から実施されることとなった。

## 7. 防災・減災対策で安全、安心なまちづくりを推進する

### ① 溢水・越水被害対策の推進

5月の大雨で増水した東光寺谷川の浚渫要望を地元自治会と共に県土整備事務に要請したところ、河床に繁茂した葦の伐採は速やかに施行された。浚渫は、令和5年度の県土木予算の検討箇所となったが、実際に施行されるように今後も要望していく。

また、度重なる浸水被害地域の防災対策を9月議会の一般質問で質したところ、市内初となる危機管理型水位計の設置する答弁があった。4年度に一機、5年度以後、順次、氾濫危険河川へ設置していく予定となり、防災対策を推進することができた。

また、令和5年度に完成し全戸配布される、洪水・土砂災害ハザードマップの周知と活用を危機管理課に求めた。

### ② 「激甚災害指定」の早期決定を推進

台風15号の甚大な被害に際して、国の「激甚災害指定」を早期に決定される様に公明党大口衆議院議員を通し、要望した。その後、台風15号被害の激甚災害指定は異例の速さで決定された。

### ③ 災害対応の改善を推進

甚大な被害となった台風15号の経験を通し、災害対策本部の設置や、市民からの災害状況報告のツールである「市民レポート」の活用推進と、作業のDX化を11月議会の一般質問で質した。当局から、測量・設計業者

### ④ 議会の災害対応について取組：全国市議会議長会研究（長野市）フォーラムへ参加『パネルディスカッション』地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性

コーディネーターの人羅氏の報告により、思ったよりデジタル化の進展が見られないことを知り、変革の速度が一層早まる機会となれば良いと感じた。パネリストが異口同音に述べていたことは、「有事の際の議会機能の構築のためにもデジタル化の推進を導入する必要がある」とのことであった。コロナ禍により専決処分事項が多発することは、今までにない経験であり、通年議会制やオンラインでの開催の必要性を感じた。まずは、委員会のオンライン化から始めたいと考える。チームスの導入を活用して、周囲の環境が保証されれば実施に踏み出すべきではないかと思う。事務的な手続き等は、ある程度議会事務局で担保されていることから、利便性・効率化、公開性・透明性の観点からも順次デジタル化を進めるべきであるが、個人情報の守秘・セキュリティには十分配慮が必要であると考え。災害時には、本会議もオンライン開催の時が来ることは遠くないと考える。開催が可能な環境の確認、整備が大きな壁となることは必至で、今後も様々な先進事例や、委員間討議を重ね、合理的かつ民意を聞きとれる議会のDX化の方途を見出していきたい。

## 8. その他

## 物価高騰対策の推進

### ①地方創成臨時交付金を活用し給食費を助成

物価高騰対策として、保護者の負担はそのままで、質・量を落とさない給食を提供できるように地方創成臨時交付金を高騰分に充てることを6月議会の一般質問で質し実現した。